

●各会計予算規模

区分	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
一般会計	560億3,000万円	572億5,000万円	△12億2,000万円	△2.1%
特別会計				
国民健康保険特別会計	179億4,852万円	184億3,440万円	△4億8,588万円	△2.6%
後期高齢者医療特別会計	13億4,174万円	13億1,656万円	2,518万円	1.9%
介護保険特別会計	106億7,218万円	103億1,359万円	3億5,859万円	3.5%
交通災害共済事業特別会計	2,066万円	2,030万円	36万円	1.8%
下水道事業特別会計	21億7,397万円	18億2,872万円	3億4,525万円	18.9%
温泉供給特別会計	6,673万円	6,696万円	△23万円	△0.3%
小計	322億2,380万円	319億8,053万円	2億4,327万円	0.8%
合計	882億5,380万円	892億3,053万円	△9億7,673万円	△1.1%

●市税の内訳

区分	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
市民税	62億4,750万円	61億2,300万円	1億2,450万円	2.0%
固定資産税	72億6,372万円	69億7,675万円	2億8,697万円	4.1%
軽自動車税	4億450万円	4億600万円	△150万円	△0.4%
市たばこ税	8億7,000万円	8億8,000万円	△1,000万円	△1.1%
都市計画税	5億350万円	4億8,900万円	1,450万円	3.0%
その他	1億円	1億1,001万円	△1,001万円	△9.1%
合計	153億8,922万円	149億8,476万円	4億446万円	2.7%

●市民一人当たりの予算（一般会計）

霧島市の平成29年度の一般会計当初予算の市民一人当たりの予算額は、次のとおりとなっています。(総額560億3千万円を平成29年2月1日現在の人口126,541人で計算)
特に、民生費（児童、高齢者、障がい者の福祉のための予算）や、公債費（これまでに施設整備のために借りたお金の返済のための

予算）、総務費、教育費、土木費などの構成比が大きくなっています。平成28年度と比較すると、民生費、教育費、農林水産業費などが増額、公債費、総務費、土木費などが減額となり、市民一人当たりの予算額は、442,781円（対前年度比8,550円の減）となりました。

<p>市民一人当たりの予算</p> <p>442,781円</p> <p>(対前年度8,550円減)</p> <p>※人口は平成29年2月1日現在の126,541人</p>	<p>民生費</p> <p>173,360円</p> <p>(対前年度2,063円増)</p> <p>児童、高齢者、障がい者の福祉推進などに</p>	<p>公債費</p> <p>59,138円</p> <p>(対前年度1,945円減)</p> <p>これまでの施設整備などで借りたお金の返済に</p>	<p>総務費</p> <p>53,590円</p> <p>(対前年度15,518円減)</p> <p>総務管理、財産管理、企画調整、地域振興、税務事務などに</p>	<p>教育費</p> <p>50,555円</p> <p>(対前年度10,034円増)</p> <p>学校の管理運営や施設整備および生涯学習の推進などに</p>
---	---	--	---	---

<p>土木費</p> <p>33,080円</p> <p>(対前年度8,784円減)</p> <p>道路、公園、公営住宅の整備などに</p>	<p>衛生費</p> <p>26,445円</p> <p>(対前年度87円増)</p> <p>ごみ、し尿の処理や健康増進事業などに</p>	<p>農林水産業費</p> <p>17,337円</p> <p>(対前年度1,101円増)</p> <p>農業、林業、畜産業、水産業の振興などに</p>	<p>消防費</p> <p>14,794円</p> <p>(対前年度895円増)</p> <p>消防活動や救急業務などに</p>	<p>その他</p> <p>14,482円</p> <p>(対前年度3,517円増)</p> <p>商業、観光の振興、市議会運営、災害復旧などに</p>
---	--	---	---	---

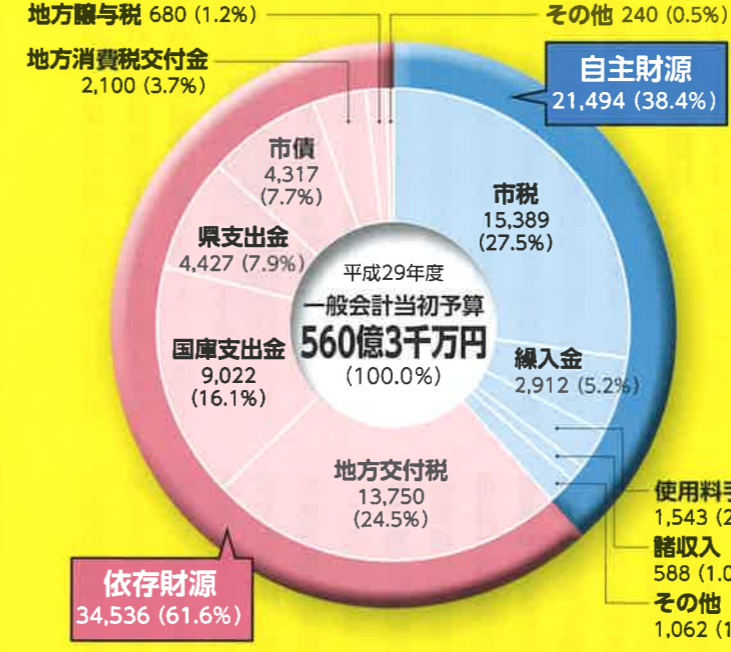
平成29年度 当初予算

霧島・元気なふるさと 再生予算2017

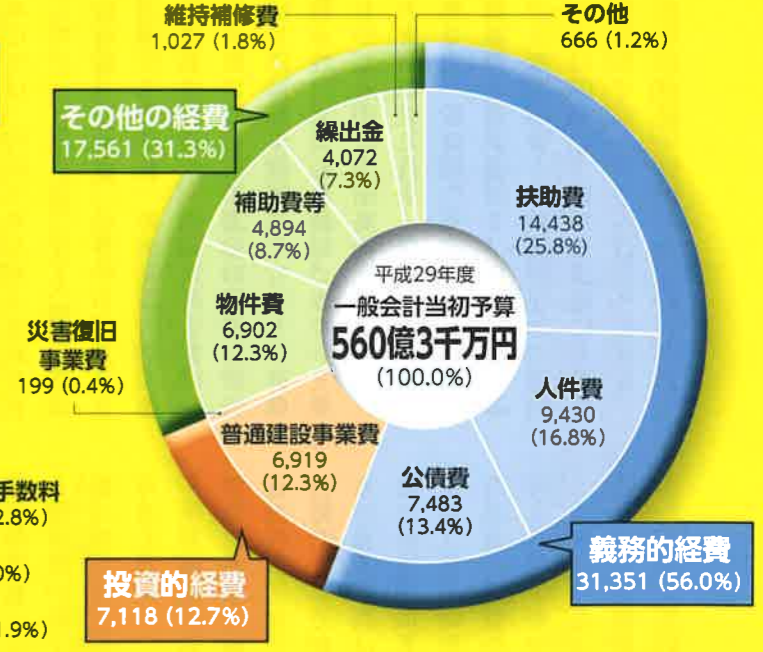
～飛躍の年、新たなる挑戦予算!!～

一般会計 歳入歳出総額 560億3千万円

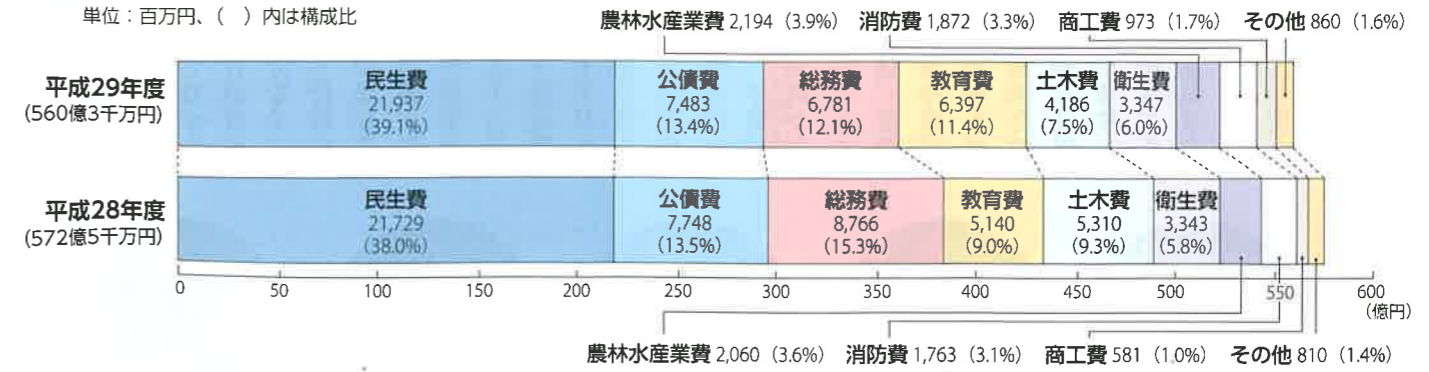
●歳入の状況（一般会計）



●歳出の性質別分類の状況（一般会計）



●歳出の目的別分類の状況（一般会計）



※この予算を編成するに当たっての方針や考え方については、P2～3の「平成29年度施政方針」をご覧ください。
※用語解説はP7をご覧ください。

●市債残高 ◎年度ごとの推移（一般会計）

区分	27年度	28年度	29年度
市債借入額	57億円	56億4,540万円	43億1,700万円
公債費	81億6,169万円	77億4,315万円	74億8,028万円
市債残高	622億2,299万円	626億3,152万円	600億3,111万円
臨時財政対策債	246億8,674万円	250億7,992万円	254億1,639万円
臨時財政対策債以外	375億3,625万円	375億5,160万円	346億1,472万円

※市債借入額、公債費は当初予算額（一時借入金は除く）
※市債残高の28年度、29年度は見込み額
※臨時財政対策債は、本来地方公共団体に交付されるべき地方交付税の振替として発行されるもので、その元利償還金は100%地方交付税措置されます。

●基金残高 ◎年度ごとの推移（一般会計）

区分	27年度	28年度	29年度
財政調整基金	103億2,954万円	114億5,168万円	99億 858万円
減債基金	18億8,157万円	21億8,404万円	18億8,841万円
特定建設事業基金	38億4,856万円	29億2,137万円	24億7,931万円
合計	160億5,967万円	165億5,709万円	142億7,630万円

※28年度、29年度は見込み額

●入湯税などの充当事業（単位：千円）

事業名	入湯税
1. 消防施設等整備事業	1,774
2. 観光施設整備事業	12,783
3. 観光振興事業	85,444
合計	100,001

事業名	都市計画税
1. 土地区画整理事業	189,430
2. 街路事業	75,647
3. 公園事業	135,480
4. 下水道事業	79,344
5. 公債費	23,599
合計	503,500

事業名	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)
1. 社会福祉	643,363
2. 社会保険	127,246
3. 保健衛生	94,097
合計	864,706

事業名	航空機燃料譲与税
1. 騒音等障害防止	20,456
2. 空港に関連する道路等の整備	121,044
3. 消防施設の整備	8,500
合計	150,000

【用語解説】

- 自主財源：市税、分担金および負担金、使用料および手数料など自主的に収入ができる財源で、行政活動の自主性と安定性を確保できるかどうかの尺度になるもの。
- 依存財源：地方交付税、国庫支出金、県支出金など、国、県から定められたり、割り当てられたりするもの。
- 義務的経費：歳出のうち、その支出が義務付けられ、任意に削減できない経費で、極めて硬直性の強い経費。
- 人件費：職員給、議員報酬、各種委員報酬、退職手当負担金など。
- 扶助費：生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づき支出する経費。
- 公債費：市債の元利償還金および一時借入金利子の合計。
- 投資的経費：支出の効果が資本形成に向けられ、道路建設や学校建設など将来に残るものに支出される経費。
- 普通建設事業費：道路、橋りょう、学校、庁舎など、公共用または公用施設の新増設などの建設事業に要する経費。
- 物件費：消費的性質の経費で、賃金、旅費、交際費、需用費、役員費、備品購入費、委託料、使用料及び賃借料など。
- 維持補修費：市が管理する公共用施設などの効用を保全するための経費。
- 繰出金：一般会計と特別会計または特別会計相互間において支出される経費。



※入湯税は環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、観光施設、消防施設などの整備および観光の振興に要する費用に充てるため、鉱泉浴場における入湯に対し、入湯客に課す目的税です。
※都市計画税は都市計画事業(道路・公園・下水道)または土地区画整理事業に要する費用に充てるため、都市計画法による都市計画区域内の一部の土地または家屋に課す目的税です。
※地方消費税の税率引き上げに伴う地方消費税交付金の増収分(社会保障財源化分)は、その全額が社会保障施策に要する費用に充てられます。
※航空機燃料譲与税は、国が空港の所在する市町村などに対して国税である航空機燃料税の一部を財源として譲与するもので、騒音等障害防止や空港に関連する道路の整備などに充てられます。

●市債残高 ◎年度ごとの推移（一般会計）



●財政調整に活用可能な3基金残高



●重点的に実施する主要事業

霧島市は、平成20年度から平成29年度までを計画期間とする「第1次霧島市総合計画」に沿って市政を経営しています。その中で、まちづくりの課題を29施策として、そのうち前

期5か年の目標達成度が高い施策をさらに伸ばす観点および、達成度が低い施策の改善を図る観点から、次の4つの施策を「重点施策」と位置づけています。

【さらに伸ばす観点から】

- ① 生活基盤の充実
- ② 子育て環境の充実

【改善を図る観点から】

- ③ 農・林・水産業の振興
- ④ 観光業の振興



放課後児童クラブで笑顔で遊ぶ子どもたち

(単位：千円)

快適で魅力あるまちづくり	たすけあい支えあうまちづくり	活力ある産業のまちづくり	
① 生活基盤の充実	② 子育て環境の充実	③ 農・林・水産業の振興	④ 観光業の振興
1. 土地区画整理費 297,470 2. 公園改修事業 5,000	1. 子ども医療費助成事業 359,640 2. 放課後児童健全育成事業 13,055 (放課後児童クラブ利用料減免事業) 3. 児童手当支給事業 2,271,175 4. 妊婦健康診査事業 113,787 5. 特定妊婦医療費助成交付事業 19,055 6. 粉ミルク支給事業 1,888	1. 県畜産共進会開催事業 5,370 2. 農道・用排水路整備事業 176,650 3. 農業・農村活性化推進施設等整備事業 26,780 4. 市有林維持管理事業 88,022 5. 漁港整備事業 10,391	1. 観光客誘客事業 6,500 2. 空港P.Aブース管理運営事業 17,000 3. 第二次霧島市観光基本計画策定 3,500 4. 霧島の食ブランド価値向上事業 1,000

その他の施策

交通体系の充実	自然環境の保全・生活環境の向上	学校教育の充実	こころと体の健康づくりの推進
1. JR国分駅バリアフリー化促進事業 24,876 2. 霧島市地域公共交通網形成計画推進事業 4,540 3. 道路橋梁維持費 412,494 4. 道路新設改良費 476,640 5. 幹線市道整備事業費 126,700 6. 街路事業費 305,558	1. 合併処理浄化槽設置整備事業 186,489 2. 10万本植林プロジェクト事業 10,411 3. 公共・特環下水道整備費 1,028,720 4. 河川景観保全アダプト(里親)制度推進事業 9,413 5. 衛生確保対策事業 2,052 6. 衛生施設整備基金積立事業 100,000	1. 学校施設整備事業(小・中学校) 389,054 2. 特別支援教育推進事業(小・中学校) 56,300 3. 小学校英語教育推進事業 10,930 4. いじめ・不登校対策子どもサポート事業 15,299 5. 学校給食施設整備事業 49,352 6. 国分中央高校活性化事業 8,685 7. 霧島市立福山高等学校通学費等支援事業 9,025 8. 国分中央高校施設整備事業 1,468,352	1. 予防接種事業 325,518 2. 各種がん検診事業 100,217 3. 健康生きがいづくり推進モデル事業 3,724

その他の施策

地域における福祉の推進	市民参加によるまちづくりの推進	健全な財政運営の推進・信頼される行政経営の推進	その他
1. 民生委員活動支援事業 41,197 2. 臨時福祉給付金等給付事業 558,700 3. 障害者自立支援給付事業 2,146,032 4. 障害児通所給付事業 567,161 5. 住宅入居等支援事業 2,000 6. 成年後見制度法人後見支援事業 4,980	1. シティプロモーション推進事業 47,700 2. 無線・有線放送施設整備支援事業 41,689 3. 地区自治公民館等の集会所等整備支援事業 28,540 4. 地区活性化支援事業 25,643 5. 移住定住促進補助事業 77,450 6. ふるさと納税促進事業 312,070	1. 牧園総合支所庁舎及び牧園老人福祉センター複合施設建設事業 130,350 2. 総合支所庁舎整備事業 75,000 3. 総合計画進行管理事業 11,794	1. 学生就職支援プロジェクト推進事業 600 2. 立地企業支援事業 282,294 3. 安全灯設置事業 4,463 4. 防犯組合連合会運営事業 20,675 5. 国分運動公園陸上競技場メインスタンド大規模改修 263,000

(注) 掲載した事業は、予算の中から「重点施策」と「その他の施策」ごとに、特色ある事務事業を掲載しています。